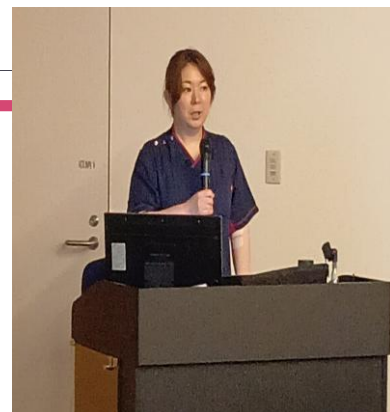


令和8年度復職支援実技研修 高齢者の皮膚ケア

～脆弱な皮膚への対処法を学ぼう～

日 時: R8年8月28日(金) 13:30～16:30
参加者: 11名
場 所: 市立秋田総合病院 講堂
講 師: 皮膚・排泄ケア認定看護師 舟山 聡美 氏
感 想



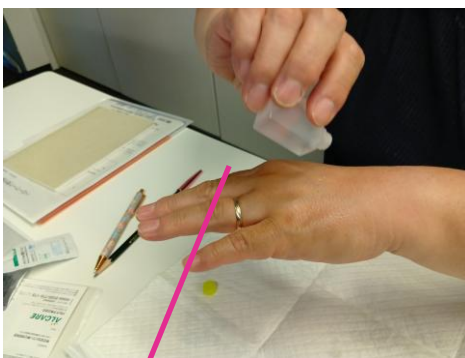
- 病院の看護方式も、すごく進化していると感動しました。施設ではコストが常に問題で、便利なものもなかなか買ってはもらえませんが、どんなものがあるか知る努力からしていこうと思います。とても勉強になりました。
- 自分が知らなかった知識・経験がいかに多いかがわかりました。最新の情報がわかりました。舟山さんから、実際施設で起こった事例を直接聞くことができ有意義でした。
- 新しい知識を得られてとても良かった。また機会があれば受けたいと思う。
- 働いていた時、褥瘡チームにも入っていたので、当時から変わらない点と進化している点を知ることができて良かったです。
- セル看護提供方式や、4つのナースコーナー設置や、おむつ交換の回数を減らすなどの取り組みで、褥瘡予防効果があったことを知ることができて良かったです。
- テープの剥がし方や、自己導尿など実技ができて良かったです。また、それらについて初めて知ったことや進化していることに気付いて良かったです。
- 舟山先生の実際の看護の体験や現在やられていることを聞くことができ学びになりました。ありがとうございました。
- リムーバーを使うことで、テープを痛くなくはがすことができ使うことの大切さを改めて感じました。昔勤めていた時、リムーバーを使わないでテープをはがしていたことがあったので使うことが大切だと思いました。新しい知識を得ることができて良かったです。ありがとうございました。
- 新しい知識を学ぶことができすごく勉強になった。参加してよかった。
- 動画が多くとてもわかりやすかったです。

- コスト面で不安はありますが、新しいものを取り入れていきたい。
- まさに現場で、テープ剥離トラブルが時々起きるので、知識の共有ができたと思います。ありがとうございます。
- 施設なので、情報が不足していると感じていた。技術や情報を確認したく参加しました。安心した部分もあり、持ち帰って共有したい部分もありとても内容に満足です。ありがとうございました。
- スキナーケアの正しい知識を習得できた。ストマケアについて古い情報で止まっていたのでアップデートできた。

テープは種類によってはがし方が違います



オムツの性状を確認して
使用することが大事



クリーム塗布後
撥水効果を確認した



介助グローブを
装着した

